

Droplet Digital™ PCRを用いたシングルセル解析のメリット

- Bio-Rad QX200™ Droplet Digital™ PCRシステム -

実施日: 2019年 9月 17日(火)

時間: 16:00~17:00

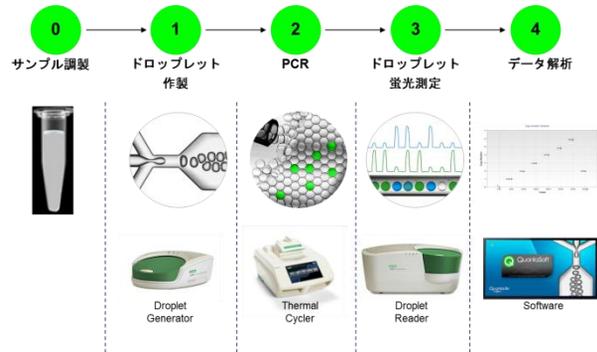
会場: 研究棟セミナー室2

【演者】

バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社

ライフサイエンス事業部 アプリケーションスペシャリスト

がん・遺伝子疾患・感染症等の研究において、遺伝子定量は欠かせない技術です。従来はリアルタイムPCR法が広く用いられてきましたが、これを大幅に超える**高精度・高感度のデータ**を得ることのできる「デジタルPCR」技術が開発されました。さらにデジタルPCRのアプリケーションはさまざまな分野にも裾野を広げており、数多くのお客様においてアプリケーションの実績が急速に蓄積され、論文も3800報を超えました。**近年ではシングルセル解析にも応用され、単一細胞の複数遺伝子の発現量を同時に測定することを可能にしました。**当セミナーでは、デジタルPCRの原理及び、最新のアプリケーション例をご紹介します。



【アプリケーション例】

- ・ **シングルセル解析**
プレアンプなしの解析
マルチプレックス解析
- ・ **ドロップレットの活用**
シングルセル化のツールとしての利用
ドロップレット利用したレアターゲットの増幅
- ・ **CNV (コピー数多型) 測定**
CNVを高精度に測定
- ・ **トランスジェニックマウスの判定**
リアルタイムPCRでは判別が困難なホモ/ヘテロの判定
- ・ **疾患変異体における遺伝子欠損領域の確認**
NGSやDNAチップで確認困難な遺伝子欠損を確認可能
- ・ **Rare Mutationの検出**
臨床サンプルを用いた変異検出
- ・ **NGSライブラリ定量**
次世代シーケンサーの効率的ライブラリ定量・質の確認



【製品お問い合わせ】

バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社

ライフサイエンス事業部

TEL: 03-6361-7000 FAX: 03-5463-8480

【講習会お問い合わせ】

高度研究機器部門 事務室(313号室)

内線番号 12318

メールアドレス: sec2860@mail.aichi-med-u.ac.jp